

| 教科・科目        |                                                                       | 教科書             |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 音楽 I         |                                                                       | 改訂版ON!! (音楽之友社) |
| 学年           | 単位数                                                                   | 使用教材            |
| I 年 (文理・基礎)  | 2                                                                     | なし              |
| 科目の概要と<br>目標 | 音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。 |                 |

| 学<br>期 | 学習内容 (単元等)         | 到達目標                                                                                     |
|--------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| I      | みんなで歌おう            | ・曲想と音楽の構造や歌詞との関わりについて理解を深め、歌唱に対する意識をもち、発声の基本や視唱(読譜)の力を育みながら、楽曲に合った歌唱法の工夫をすることができる。       |
|        | 日本の歌               | ・日本語の美しさを感じ取り、発音に注意しながら、歌詞の内容や曲想を理解し、楽曲にふさわしい表現の工夫をして歌うことができる。                           |
|        | 日本の心               | ・長唄の特徴を理解し、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴くとともに、我が国の伝統的な音楽に親しむことができる。               |
|        | ヨーロッパの歌<br>(イタリア)  | ・イタリア語の発音の特徴を捉えて、リズム・旋律・ハーモニーの関わりを理解し、歌うことができる。                                          |
| 2      | ヨーロッパの歌<br>(ドイツ)   | ・ドイツ語の発音の特徴、言葉のリズムと旋律との関わりを理解し、表現の工夫をして歌うことができる。                                         |
|        | ミュージカル             | ・舞台作品としてのミュージカル(映画)の物語の内容、それぞれのナンバーを歌う登場人物の心情、曲想と歌詞の関わりを理解して、表現の工夫をして歌うことができる。           |
|        | 器楽・創作<br>(ピアノを弾こう) | ・鍵盤楽器(ピアノ、キーボード)に興味をもち、音階や和音の学習から、和音進行から旋律を作る活動、音階から旋律を作る活動に進み、自ら鍵盤楽器で弾いて表現の工夫をすることができる。 |
|        | 世界の心               | ・アジア地域の様々な音楽の特徴を理解し、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽の良さや美しさを自ら味わって聴くとともに、諸外国の音楽に親しむことができる。          |

令和8年度シラバス

| 学期 | 学習内容（単元等）              | 到達目標                                                                    |
|----|------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 3  | 器楽（ギター）                | ・ギターに興味をもち、音階や和音（コード、ダイアグラム）の学習から、自ら弾いて表現の工夫をすることができる。                  |
|    | 歌唱・創作<br>（ヴォイス・アンサンブル） | ・それぞれの奏者の演奏する役割をもって、互いにリズムや声の響きを感じ取りながら、ヴォイス・アンサンブルを楽しみ、表現の工夫をすることができる。 |